

森の自然教育コース

— 里山保全活動の評価と実践 —

保全活動しているけれど
これってほんとに
いいことしてるの？

近年、ネイチャーポジティブ（自然再興）（※1）を目指そうという動きが強まりを見せる中、その一環で企業をはじめ各種ボランティア団体、個人などで里山を保全しようという取り組みが盛んに行われています。それらの活動に取り組むにあたり、どのような場合でも目標設定が行われていると思います。目標がどれだけ達成しているか、判断する方法はご存じですか？

この講座では、自分たちの活動がどのくらい目標に近づいているか評価する方法や、どれだけネイチャーポジティブの実現に寄与しているか、それが社会的にどう評価されるか実践を通して学びます。

※1：生物多様性の損失をとめ、回復軌道に乗せること

講座内容（5日間セット講座） 各日10：00～15：00

本講座全体のコーディネーター：酒井立子さん（よりあい工房ばんどり代表／プロナチュラリスト）

第1回
10/19
(土)

自然共生サイトとは？

環境省や名古屋市で自然共生サイトの認定に携わる人を招いて話を聞きます。
講師：野村環さん（環境省中部地方環境事務所次長）
房村拓矢さん（名古屋市環境局自然共生サイト担当）

第2回
11/2
(土)

生物多様性ってどうやって測るの？

環境調査の専門家の方と一緒に現地で生き物調査を行い、生物の多様性について考えます。
講師：廣永輝彦さん（環境カウンセラー／虫道指南役）

第3回
11/3
(日)

間伐ってどれくらいすればいいの？

森を健康診断した結果をもとに海上の森で森林整備活動に取り組んでいる団体の方にお話を聞き、実際に森の中で森の健康診断を行います。
講師：加藤美奈さん（株式会社Comodo LABO）

第4回
11/16
(土)

広葉樹林での里山保全はどんなことをするのか？

海上の森センターの遊歩施設の広葉樹林を使って散策道の整備を体験します。
講師：澤田正明さん（岡崎高等技術専門校訓練課造園科長）

第5回
11/17
(日)

企業の社会貢献活動に何が求められているのか？

長年企業の環境活動に関わってこられた方を講師にお招きしてお話を聞き、自分たちにできることを話し合います。
講師：百瀬則子さん（ワタミ株式会社 SDGs推進本部長）

開催要領

日時	2024年10月19日(土)、11月2日(土)、3日(日)、16日(土)、17日(日) (全5日間) ※5日間セットの講座のため、原則全日参加 各日午前10時から午後3時まで
対象	里山保全や環境関連の社会貢献活動に興味をお持ちの方 ※高校生以上 ※愛知県在住・通勤・通学してる方優先
募集人数	10名
会場	あいち海上の森センター(瀬戸市吉野町304-1)及び海上の森
受講料	無料 (ただし、ご自身で傷害保険に加入が必要です)

受講を希望される方へ(申込方法)

申込方法	下記URLもしくは右のQRコードからWebページにアクセスし、ページにリンクされている「愛知県 電子申請・届出システム」よりお申し込みください。 https://www.pref.aichi.jp/press-release/06kyoiku.html
------	---



申込締切	2024年10月7日(月)まで
------	-----------------

受講者の決定	申込みの内容により選考します。 受講の可否については、2024年10月11日(金)までに申込者全員に通知します。
--------	---

注意事項	<ul style="list-style-type: none">・山林内に入ることがあるので動きやすい服装をお願いします。軍手も必要となります。・センターには売店等はありませんので、お弁当・飲料はご持参ください。 そのほか、持ち物等詳細は受講決定時にご連絡します。
------	---

お問合せ先	あいち海上の森センター 〒489-0857愛知県瀬戸市吉野町304-1 電話: 0561-86-0606 FAX: 0561-85-1841 E-mail: kaisho@pref.aichi.lg.jp ホームページ: https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kaisho/
-------	---

